

令和8年度実施
北九州市公立学校教員採用候補者選考試験
大学3年生前倒し一次選考
実施要項



北九州市教育委員会



©ていたん&ブラックていたん 北九州市

北九州市の教職員に求められ、期待される資質

- 高い使命感と豊かな人間性
- 学び続ける姿勢と柔軟な対応力
- 誰一人取り残さない姿勢と人権尊重の精神

【出願受付期間】（※原則、電子申請での出願とする）

※ インターネット環境が必要です。

※ 電子申請が利用できない方や受験票が印刷できない方は、教職員課採用担当までご相談ください。

令和8年4月1日(水)～4月30日(木)※17時まで（受信有効）

【試験日】

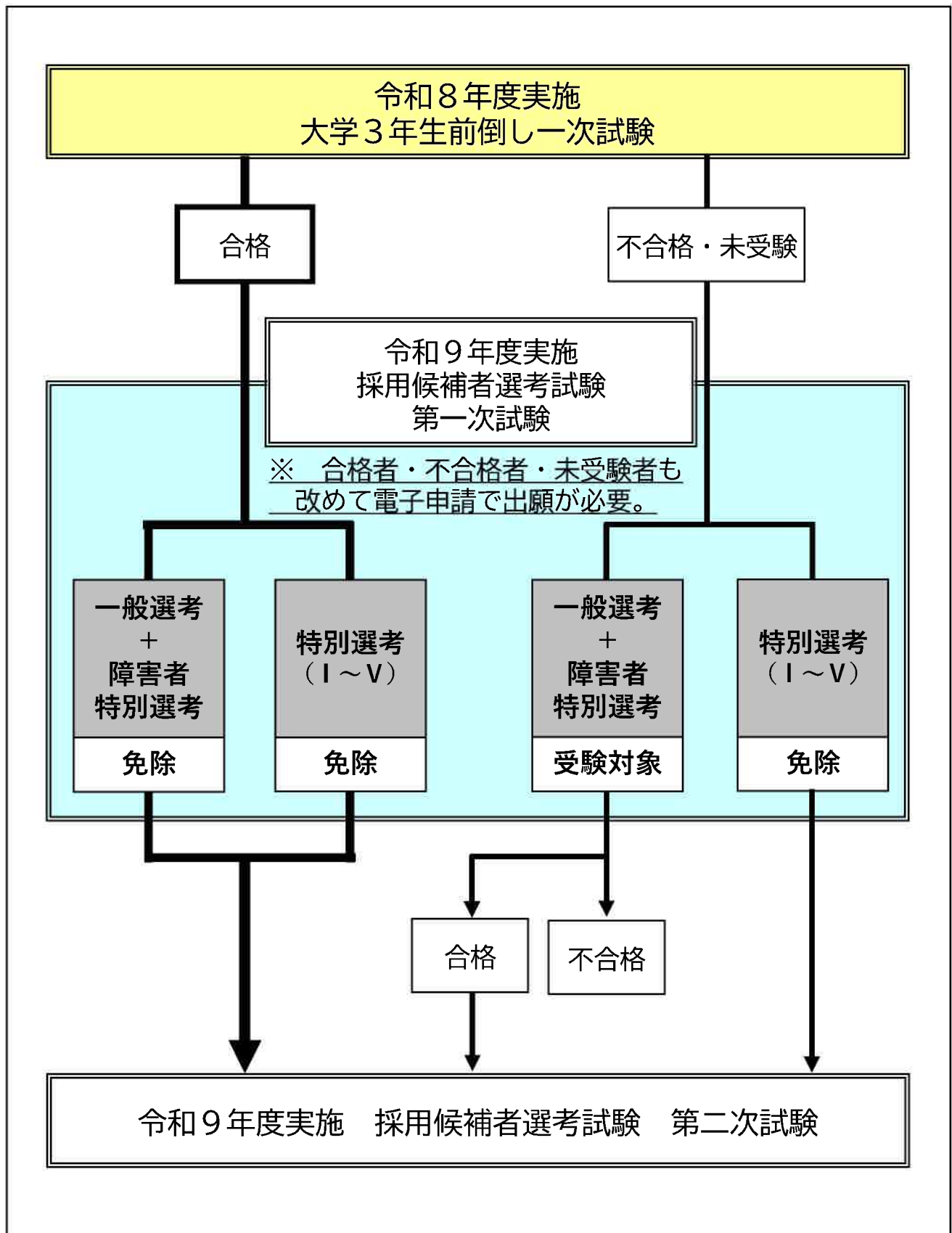
＜大学3年生前倒し一次試験＞

令和8年7月12日（日）

※ 自然災害等で第一次試験の実施が困難な場合は、7月19日(日)の予備日に実施する可能性があります。

※ 令和9年度（8年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験の第一次試験と同日、同会場にて実施。

令和8年度実施 大学3年生前倒し一次選考の流れ



実施要項目次

1	試験実施の趣旨	1
2	試験区分及び必要な免許状（普通免許状）	1
3	受験資格	1
4	選考区分と試験の概要	2
5	一定の英語力を有する者への優遇措置	3
6	出願手続（※原則、電子申請での出願とする）	
(1)	出願期間	3
(2)	出願方法	4
(3)	提出書類	5
7	試験結果の通知等	5
8	採用候補者名簿への登載と採用	6
9	試験問題の閲覧	6
10	その他	6

1 試験実施の趣旨

この試験は、令和10年度における北九州市公立学校教員の採用にあたって、必要な選考資料を得るために実施する。

2 試験区分及び必要な免許状（普通免許状）

試験区分		必要な免許状
小学校教員		小学校教諭免許状
中学校教員 (国語・社会・数学・理科 ・音楽・美術・保健体育・ 技術・家庭・英語)		中学校教諭免許状
特別支援学校教員	小学部	小学校教諭免許状と特別支援学校免許状 (視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者 に関する教育の5領域のうちいずれか1つ) (注1、注2)
	中学部	中学校教諭免許状と特別支援学校免許状 (視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者 に関する教育の5領域のうちいずれか1つ) (注1、注2)
養護教員		養護教諭免許状

※ 令和10年度採用の採用予定数については、令和9年度に実施する第一次試験までに「北九州市教員採用情報専用サイト」に掲載予定。[\(https://www.kita9.ed.jp/kyoushokuin-c/\)](https://www.kita9.ed.jp/kyoushokuin-c/)

※ 日本国籍を有しない者を採用する場合においては、任用期限を付さない常勤講師として採用する。

注1 盲学校教諭免許状、聾学校教諭免許状及び養護学校教諭免許状の所有者については、それぞれ、視覚障害、聴覚障害及び知的障害・肢体不自由・病弱者教育領域の特別支援学校免許状の所有者とみなす。

注2 特別支援学校教員を志願する者は、令和10年度（9年度実施）の採用試験において、小学校教員又は中学校教員を併願することができる。ただし、学部に対応する試験区分に限る。
(小学部志願の場合は小学校教員、中学部志願の場合は中学校教員)

3 受験資格

次の①～④の受験資格を満たす必要がある。

- ① 令和8年4月現在、大学の最終年次の1年前の年次にある者(注1)で、令和9年度末に卒業見込の者
- ② 「2 試験区分及び必要な免許状」に示した受験する試験区分(教科)に必要な免許状(採用日時点で有効なものに限る。)を所有する者又は令和10年3月31日までに取得見込の者(注2)
- ③ 昭和43年4月2日以降に出生した者
- ④ 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者

注1 科目等履修生及び短大生は含まない。

注2 「令和10年3月31日までに取得見込」とは、令和10年3月31日までに都道府県教育委員会が発行した免許状又は免許状を授与することを証明したものを北九州市教育委員会に提示し、承認を受けるまでをいう。免許状の取得条件を満たしているだけの場合や提示できない場合は不可とする。(免許状の確認は、個人の責任で行うこと)

4 選考区分と試験の概要

選考区分	対象となる 試験区分	第一次試験 注1			第二次試験
		教職教養 注2	専門試験	特支専門	
大学3年生前倒し一次選考	小学校教員	○			令和10年度（9年度実施）採用候補者 選考試験第二次試験
	中学校教員	○	○ 注3		
	特別支援学校教員（小学部）	○		○	
	特別支援学校教員（中学部）	○	○ 注3	○	
	養護教員	○	○		

※ 大学3年生前倒し一次選考は、採用候補者選考試験第一次試験のみを前倒しして受験できる選考方法である。

※ 大学3年生前倒し一次試験の点数で一定の基準を満たした者を「大学3年生前倒し一次試験合格者」として発表する。

※ 大学3年生前倒し一次試験合格者は、翌年度実施の第一次試験のみ免除の対象となる。

※ 令和10年度（9年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験で第二次試験を受験する際は、再度電子申請による出願を行う必要がある（詳細は令和9年度実施の実施要項を参照）。

※ 令和10年度（9年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験に改めて申請がない場合は、受験を認められないことがあるので注意すること。なお申請の際、試験区分を変更する場合は、本選考に係る第一次試験免除の対象外となる。

※ 身体等の事情により、受験に際して特に配慮を必要とする者は、出願時に申し出ること。

※ 本市では、「職員の服装の軽装化」を通年実施しているため、試験当日の服装は軽装でよい。（軽装とは、ノーネクタイ、ノー上着、開襟シャツ、ポロシャツ等）

注1 定められた試験内容を受験しなかった場合は、以降の試験は受験できない。また、いかなる場合も試験日時の希望や変更はできない。

注2 教職教養は、教育原理、教育心理、教育法規等及び一般教養から出題。

注3 出願した教科に関する専門試験を実施。（英語受験者は、リスニングテストも実施）

5 一定の英語力を有する者への優遇措置

次の試験区分において、特定の資格を有し、希望する者は、優遇措置を受けることができる。

優遇措置の適用を希望する者は、出願時に「一定の英語力を有する者への優遇措置」を選択すること。

<小学校教員・特別支援学校教員（小学部）の志願者>

必要とする資格等	優遇措置	
実用英語技能検定 準1級以上 TOEFL iBT 80点以上 TOEIC L&R 730点以上 又はこれらと同等の資格を有する者 ※ 対象は令和4年4月1日以降に取得したものに限り ※ TOEIC IP及びTOEIC Bridgeは対象外	第一次試験	教職教養の得点に配点の10%程度を加点
実用英語技能検定 2級以上 TOEFL iBT 42点以上 TOEIC L&R 550点以上 TOEIC Bridge L&R 84点以上 又はこれらと同等の資格を有する者 ※ 対象は令和4年4月1日以降に取得したものに限り ※ TOEIC IPは対象外	第一次試験	教職教養の得点に配点の5%程度を加点

<中学校教員（英語）・特別支援学校教員（中学部）英語の志願者>

必要とする資格等	優遇措置	
実用英語技能検定 準1級以上 TOEFL(iBT) 80点以上 TOEIC L&R 730点以上 又はこれらと同等の資格を有する者 ※ 対象は令和4年4月1日以降に取得したものに限り ※ TOEIC IP及びTOEIC Bridgeは対象外	第一次試験	筆記試験の「専門教科（英語）」及び「英語リスニングテスト」を免除のうえ、各配点に応じた点数加算を行う。

6 出願手続（※原則、電子申請での出願とする）

(1) 出願期間

令和8年4月1日(水)～4月30日(木)※17時まで（受信有効）

※ 出願は、出願期間中に正常に到達したもののみ有効とする。

※ 大学3年生前倒し一次試験の合格者は、令和10年度（令和9年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験に改めて電子申請による出願が必要。

(2) 出願方法

- 「北九州市教員採用情報専用サイト」から「令和８年度実施北九州市公立学校教員採用候補者選考試験大学３年生前倒し一次選考について」へと進み、「北九州市電子申請窓口（外部リンク）」から電子申請すること。
- ※ 出願期間最終日は回線混雑が予想される。また、システム機器の点検等により、出願期間中にシステムを停止する場合があるため、余裕をもって申し込むこと。
- ※ インターネット環境、受信可能な電子メールアドレス、提出書類等を印刷するためのプリンター（お持ちでない場合は、コンビニエンスストア等のプリントサービスを活用のこと）が必要となる。
- ※ 電子申請が利用できない方や提出書類等を印刷できない方は、速やかに教職員課採用担当まで連絡すること。
- ※ 「申請受け付けのお知らせ」が、迷惑メールに振り分けられることがあるため、届かない場合は迷惑メールフォルダを確認すること。
- ※ 志願者側の機器や通信回線上の障害等により申請できなかった場合については、一切責任を負わないので注意すること。
- ※ 出願期間終了後の試験区分・教科等の変更はできない。また、申請内容が事実と異なることが明らかになった場合は、合格を取り消すことがあるので、正確に入力すること。

(3) 提出書類

電子申請等による出願のほかに、以下の書類を持参すること。
書類の不足又は不備がある場合、受験できないことがあるので注意すること。

提出者	提出書類	注意事項	提出方法等
受験者全員	受験票	・ 7月上旬に受験票をGrafferの「マイスペース」にて掲載するので、試験日までに印刷しておくこと。 ※ 拡大・縮小せずに、A4用紙片面（1枚）に白黒印刷すること。 ※ 受験票は切り取り線に沿って事前に切り分けてくること。	試験日に持参
	在学証明書	・ 在籍する大学が発行する原本が必要。 ※ 在学証明書は令和8年4月1日以降に発行されたものに限る。	
一定の英語力を有する者への優遇措置希望者	資格証明書の原本	・ 証明書の<u>原本を持参し</u>、係員の確認を受ける。 ・ 提出されない場合や、係員による確認ができなかった場合、優遇措置は行わない。	
	資格証明書の写し	・ 検定試験実施団体の発行する資格証明書の写し又は資格を証明できる書類の写しを提出。 ・ 提出されない場合や、係員による確認ができなかった場合、優遇措置は行わない。	

※ 提出された書類は、いかなる理由があっても返却しません。

7 試験結果の通知等

- ・ 大学3年前倒し一次試験の結果は、令和8年7月28日（火）に「北九州市教員採用情報専用サイト」にて発表。大学3年前倒し一次試験合格者は、令和10年度（9年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験を受験する際に、第一次試験が免除される。
- ・ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員であるか確認するため、最終合格者決定にあたっては、官公庁へ照会を行う。

8 採用候補者名簿への登載と採用

令和9年度実施の第二次試験の結果をもって最終合格とする。原則、最終合格者は、最終合格発表日をもって「令和10年度（9年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者名簿」に登載され、令和10年4月1日付で採用するものとする。

9 試験問題の閲覧

過去に実施した試験問題は、北九州市立文書館で閲覧及びコピーが可能（実費自己負担）。なお、大学3年生前倒し一次試験の試験問題については、受験時の持ち帰りを許可する。（本年度実施の試験問題は、令和8年12月頃閲覧可能）。

北九州市立文書館

住所：北九州市小倉北区大手町11-5

電話：093-561-5558

10 その他

- ・ この選考試験実施要項と併せて、「北九州市教員採用情報専用サイト」の情報も参照すること。
- ・ 災害等による日程変更など連絡事項がある場合は、「北九州市教員採用情報専用サイト」への掲載や、出願時に登録したメールアドレスに連絡することがあるため、随時確認すること。
- ・ 問い合わせは、北九州市教育委員会教職員課採用担当（093-582-2372）まで。
（メールでの対応は、行っておりません。）

【北九州市教員採用情報専用サイト】

<https://www.kita9.ed.jp/kyoushokuin-c/>



出願から採用までの流れ

出願から採用までの流れは、下記を予定しています。

※ 詳細は、北九州市教員採用情報専用サイトに掲載

【出願期間】

令和8年4月1日（水）～4月30日（木）※17時（受信有効）

【受験番号確認表掲示・第一次試験案内】 7月上旬

【大学3年生前倒し一次試験実施】 令和8年7月12日（日）

※ 「令和9年度（令和8年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験」と同日、同会場にて実施

【大学3年生前倒し一次試験合格発表】 令和8年7月28日（火）予定

【令和10年度実施 教員採用候補者選考試験】

※ 詳細については、令和9年公開予定の「令和10年度（9年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」をご確認ください。

※ 令和10年度（9年度実施）北九州市公立学校教員採用候補者選考試験を受験する際は、今回の試験区分と同じ試験区分で、選考区分を一般選考又は特別選考で、再度電子申請による出願を行う必要があります。

※ 試験区分を変更する場合は、本選考に係る第一次試験免除の対象外となります。

※ 再度申請がない場合は、出願を受付できない場合があります。